

道路

まんなかで日本をリード
~未来の暮らしの礎を築く~

名古屋環状2号線(名古屋西~飛島) 飛島大橋



道路の新設・改築 (東海環状自動車道 大野神戸IC)

愛知・岐阜・三重の3県を結ぶ東海環状自動車道の整備により、広域的にもっと便利になります。道路沿線には、自動車産業をはじめとする企業進出が進み、「ものづくり中部」がもっと元気になる等、道路の整備により物流ネットワークの強化をはじめ、防災機能の確保、地域間の連携を支援しています。



大規模な工事

国だからできる大規模な工事を経験することにより、技術者として幅広い知識を得ることができます、皆さんの成長に繋がります。



道の駅

「道の駅」は、休憩、情報発信、地域連携、防災拠点の機能を有し活力を生むため、地域と連携して整備しています。



三遠南信自動車道 天龍峡大橋



道路の維持管理

誰もが安心して道路を利用できるよう、道路巡回、清掃、除雪等の日常的な維持作業や、施設点検の結果を踏まえた計画的な補修工事、大規模災害に備えた防災対策等により、日々の暮らしを支えています。



安全対策

歩行者、自転車、自動車など、道路を利用するすべての皆様が、交通事故のリスクを低減できるよう、自転車道、歩道整備等の交通安全対策を実施しています。



けんせつ小町「チーム愛」

幅広い業種・世代の女性技術者の交流を図る等、女性が働きやすい建設現場の環境整備に取り組んでいます。

*「チーム愛」: 愛知国道事務所の取り組みとして、事務所職員と建設企業の女性技術者で成



平成27年度入省
(土木)

道路部 交通対策課
渡辺 絵理子さん

大型車を利用した物流は私たちの生活に欠かせないものになっています。私は現在、その大型車通行の許可に関する仕事をしています。

大型車は普通車に比べ、タイヤの大きさや車体の長さが大きく違うため、自由に走行できるわけではありません。交差点は曲がれるのか、狭い道路は通れるのか…等を確認し、許可を発行しています。時には難しい案件もあり、判断を誤ると大事故につながりかねないため責任のある重要な仕事だと実感しています。

今回紹介したのは、道路事業のほんの一端です。その他にも環境調査や工事発注等私たちの仕事は多岐にわたります。私自身今後どんな経験を積めるかとても楽しみです。色々な経験を積みたい方にはとてもオススメの職場です。



平成27年度入省
(行政)

道路部 路政課
森田 優太朗さん

無電柱化の取組みはご存じでしょうか。道路上には、許可を得て設置された電柱がありますが、それらは地震などの災害で倒壊すると、緊急車両の通行や地域住民の方々の避難に支障をきたすことがあります。また、美しいまちなみ等の景観を阻害することもあります。

そこで、国土交通省では無電柱化に取り組んでおり、その中で、私は「電線共同溝事業」と「占用制限区域の指定」に携わっています。

「電線共同溝事業」とは電線を道路の地下空間に埋設するもの、「占用制限区域」は指定した道路上に電柱の新設を認めないとするもので、いずれも無電柱化の推進に寄与するものです。すぐに効果が目に見えるものではありませんが、道路の将来の姿を思い浮かべながら日々取り組んでいます。